

親子ふれあい農業体験

赤とんぼ米 田植え始まる



豊田・みよし環境保全型農業推進協議会（JAあいち豊田、愛知県、豊田市、みよし市）は5月24日（土）、「赤とんぼ友の会」を招いて田植えをします。「赤とんぼ友の会」は、豊田市花沢町の水田で栽培する特別栽培米ミネアサヒ「赤とんぼ米」作りに賛同する消費者で組織されています。赤とんぼ米の栽培は手間がかかる分、米の価格に反映されるため、継続的に栽培できるよう消費者の理解や買い支えてもらうことが重要です。

食味ランキングで特A獲得

日本穀物検定協会が2月に発表した2024年産米の食味ランキングにおいて、三河中山間地域で栽培したミネアサヒが最高位の特Aを獲得しました。今回で4度目の獲得です。



赤とんぼ米ってなに？

「赤とんぼ米」は農薬により激減したといわれる赤とんぼの復活を目指し、赤とんぼの生態に配慮して栽培しています。農薬の量は愛知県の慣行基準5割以下、化学肥料に含まれるチッソ成分も5割以下とした特別栽培米です。一般消費者を含めた、栽培を客観的に検証する「環境保全型農業認証委員会」も設置し、一般米との差別化を図っています。

赤とんぼ米は、2024年2月に豊田市の学校給食へ初めて提供しました。

令和7年産 赤とんぼ米栽培概況

栽培農家	18戸
栽培面積	7.3畧
出荷予定量	468俵（28.1ト）

▲親子で田植え体験をする様子が撮影できます

取材日

日時：5月24日（土） 午前10時00分～ 雨天決行

場所：豊田市花沢町芦原32付近の水田

※午前9時30分までにJAあいち豊田下山営農センター（豊田市大沼町越田和37-1）へ来ていただければ、JA職員が田植え会場に誘導いたします。

※農道への駐車となるため、近隣住民への配慮をお願いいたします。

※取材希望の方は、取材日前日までに下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。

担当が不在の場合は広報課（0565）31-2361へご連絡ください。

お問い合わせ先：

JAあいち豊田 営農生活部 営農相談課 担当：加藤、安武

〒471-8511 豊田市西町4丁目5番地 電話（0565）31-2460

または、広報課 電話（0565）31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

